

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、馬刀川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川改修
- ・河川浚渫
- ・準用河川及び普通河川の浚渫
- ・森林の整備・保全及び治山対策

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・水害リスクを考慮したまちづくり
- ・防災まちづくりの検討に必要な情報の整備

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の実施
- ・地域の防災リーダーの養成・確保
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進

【位置図】



浚渫（準用河川堂面川）
【防府市】

浚渫（普通河川馬刀川）

浚渫（準用河川古川）
【防府市】

河川改修

河川改修状況
（天井川の堀込河道化）



平成5年8月豪雨
山陽自動車道下流付近



平成21年7月 出水状況



山口県土木防災情報システム

| 凡例 | |
|----|----------------------|
| | 二級河川 |
| | 流域界 |
| | 洪水浸水想定区域【計画規模(1/30)】 |
| | 洪水浸水想定区域【想定最大】 |
| | 洪水浸水想定区域図の公表済み区間 |

※地理院地図に浸水想定範囲を追記して掲載
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○ 馬刀川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

| 区分 | 対策内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|-------------------------------|---------|----------------------------------|------------------------|-----|
| | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 河川改修 | 山口県 | 市道焼田橋架け替え完了 護岸工、橋梁工、河道掘削工等 | | |
| | 河川浚渫 | 山口県 | 河川浚渫 | | |
| | 準用河川及び普通河川の浚渫 | 防府市 | 緊急浚渫推進事業 | 継続的な浚渫の推進 | |
| | 森林の整備・保全及び治山対策 | 山口県 | 森林の整備・保全、治山対策 | | |
| 被害対象を減少させるための対策 | 水害リスクを考慮したまちづくり | 防府市 | R8改定予定 立地適正化計画の運用・改定 | | |
| | 防災まちづくりの検討に必要な情報の整備 | 山口県 | 多段階な浸水リスク情報 | | |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知 | 山口県、防府市 | 作成・周知・利活用 | | |
| | 河川監視体制の強化 | 山口県、防府市 | R5山口県土木防災情報システムのリニューアル システム更新 | 簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用 | |
| | 防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達 | 山口県、防府市 | 機能強化・普及・啓発 | | |
| | 出前講座等を活用した防災教育の推進 | 山口県、防府市 | 防災教育の充実・強化 | | |
| | 地域の防災リーダーの養成・確保 | 防府市 | 防災士の養成・防府市防災士等連絡協議会との連携強化 | | |
| | 自主防災組織の育成や活動の支援 | 山口県、防府市 | 率先避難体制の整備・地域防災力の向上 | | |
| | 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進 | 山口県、防府市 | 避難の実効性確保 | | |

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進